

心臓・大動脈瘤 スクリーニング検査 のご案内



一宮西病院

一宮西病院では、狭心症や心臓弁膜症、大動脈瘤などの心臓疾患を 早期に発見するため「心臓・大動脈瘤スクリーニング検査」を実施しています

スクリーニング検査とは、**症状のない段階で病気を発見する**ためのものです。心臓・大血管のCT、心エコー、下肢動脈血流検査など4種類の検査を行うことで、**狭心症、心臓弁膜症、大動脈瘤、閉塞性動脈硬化症**などを発見します。最新型のCT装置を用いるため、**放射線被爆を最小限**にとどめているのも特長です。

スクリーニング検査は、**喫煙歴のある方、糖尿病や高血圧など生活習慣病がある方**にお勧めします。なぜなら、狭心症や大動脈瘤など命に関わる重篤な疾患が、**気が付かないうちに進行している**可能性があるからです。でも、怖い病気でも早めに見つければ、大事に至る前に適切な治療を開始することができます。

① 心臓・大血管CT

造影剤を使い心臓と胸部、腹部のCT撮影を行います。心臓に栄養を送る冠動脈の狭窄や、大動脈瘤の有無がわかります。



③ ABI・CAVI検査 (下肢動脈血流検査)

両手・両足の血圧を同時に測定し、動脈の固さや血管の詰まりの有無がわかります。

*イラストは
動脈硬化netより引用



② 心臓超音波検査 (心エコー)

心臓弁の状態や、心臓の働きがわかります。



④ 血液検査

虚血性心疾患の危険因子の有無や、心臓に悪影響を及ぼす糖尿病や腎臓病等の有無がわかります。



心臓・大動脈瘤スクリーニング
検査をお勧めしたい方

①糖尿病の方

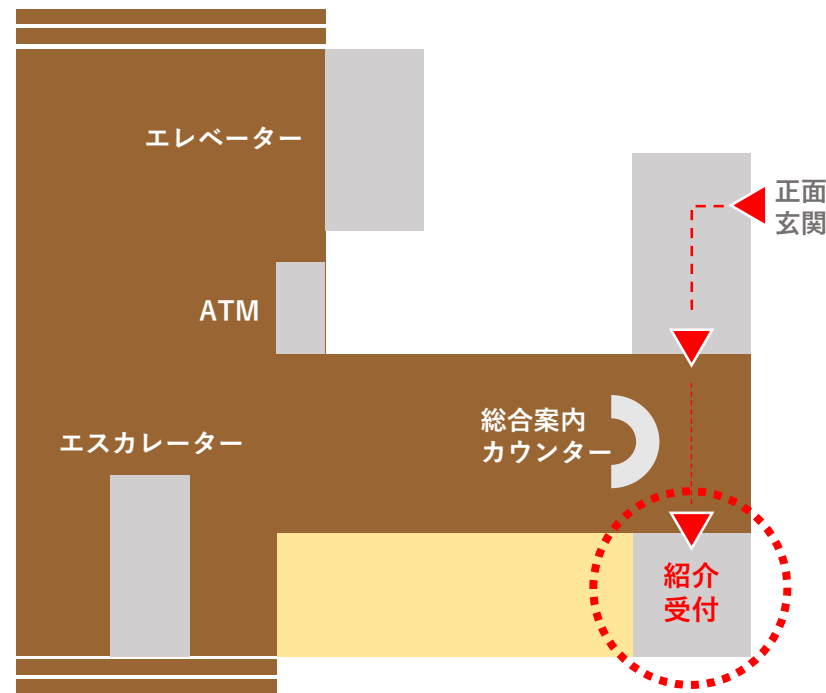
②高血圧・高脂血症の方

③喫煙習慣・喫煙歴のある方

④60歳以上の方

⑤人工透析を受けている方

お申込・ご相談



一宮西病院 紹介受付

TEL 0586-48-0022(直通)

【受付時間】 (月~金)9:00~17:00 (土)9:00~12:00